

令和 6 年 4 月 18 日

e-dash 株式会社との顧客紹介契約締結により CO2 排出量の可視化・削減を支援します

興産信用金庫は、取引先企業の脱炭素への取り組みを支援することを発表します。

記

1. 取組開始日

令和 6 年 4 月 4 日（木）

2. 取組内容

2050 年のカーボンニュートラル達成に向けた動きが本格化している昨今、あらゆる企業にとって CO2 排出量の情報開示や削減が経営上の重要なテーマのひとつとなっています。

この流れは、プライム上場企業の TCFD 対応や、自動車産業を筆頭としたサプライチェーン上での排出量情報の開示要請などという形で活発化しています。

特に後者においては、業種や企業規模を問わない漂流となりつつあり、自社の排出量を把握し情報提出が求められる事例が中小企業含め増加傾向にある為、脱炭素化への取り組みを支援します。

3. 「e-dash」概要

「e-dash」は、CO2 排出量削減への取り組みを総合的にサポートする三井物産発のサービスプラットフォームです。

脱炭素の第一歩である CO2 排出量の可視化については、電気やガス等のエネルギーの請求書をアップロードするだけで、事業を通じた CO2 排出量(Scope1・2)を自動で簡単に算出するなど、計算の手間を削減しながら正確なデータを蓄積できる仕組みを提供しています。

サプライヤー排出量(Scope3)についても、ソフトウェア上で手軽に算出・可視化が可能であり、CO2 排出量の算出については、大手監査法人による第三者検証を実施し、日本政府が策定した算定ガイドラインに基づいた正確な算定方法で提供しています。